

会 議 録

□全部記録 ■要点記録

1 会議名	第3回姫路市国際化推進プラン検討懇話会
2 開催日時	令和4年2月10日（木曜日） 10時00分～11時30分
3 開催場所	イーグレひめじ4階 第1会議室
4 出席者又は欠席者名	<p>（出席者）姫路市国際化推進プラン検討懇話会 委員9名（欠席者1名）</p> <p>（事務局）観光文化部長、文化国際課長、国際交流センター館長、人権教育課長 他5名</p>
5 傍聴の可否及び傍聴人数	傍聴1人
6 議題又は案件及び結論等	<p>1 「姫路市国際化推進プラン（案）」に対する市民意見（パブリック・コメント）の募集結果について</p> <p>2 「姫路市国際化推進プラン（案）」全般について</p>

事務局	<p>1 開 会(10:00)</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 「姫路市国際化推進プラン（案）」に対する市民意見（パブリック・コメント）の募集結果について</p> <p>(2) 「姫路市国際化推進プラン（案）」全般について</p>
座 長	<p>・兵庫県の多文化共生社会推進指針のパブリック・コメントでは、外国人に対する否定的なご意見もあったが、姫路市の場合は、プランの内容を熟知された方々から熱心なご意見を頂くことが出来たので、良かったと思う。市側の回答も丁寧に説明が出来ていると思う。</p>
委 員	<p>・ご意見の中に「様々な主体との協働による交流等の必要性」に関する指摘がある。市だけで国際交流や多文化共生を成し遂げるのは難しい。市が主体となるだけでなく、市民や企業等が主体的に活動出来るように検討することが必要である。</p>
委 員	<p>・資料4の6ページ、番号6の回答に「多言語にて表示していく必要があります」と記載があるが、「表示します」とするのはどうか。災害等に関する案内板の多言語化は重要である。</p>
事務局	<p>・資料4の6ページ、番号6の回答は「前プランからの取り組みと課題」について言及している。資料1プラン案に「課題」に関する記述が不十分だったので、「課題」として「必要である」という表現で追記した。</p> <p>なお、施策の展開に関しては、資料1プラン案22ページ以降に記載している。包摂性のある暮らしやすい社会を構築するために、各種情報等を多言語にて提供する旨は、資料1プラン案25ページ基本目標2において言及しており、資料1プラン案32ページ基本目標3においても公共施設、観光施設及び文化財などの案内板等多言語表示に関する施策について触れている。</p> <p>・ご指摘のとおり、多言語表示を進めることは重要であり、今後も取り組んでいきたいと考えている。</p>
委 員	<p>・そもそも多文化共生社会を目指す当該プランに観光に関する項目を含めること自体</p>

座 長	<p>に無理があると思う。同じ多言語表示でも、定住者に対するものと観光客に対するものとは異なると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々なサービスが、必要な方に届いているのかという視点もある。地域の方々と連携して、こうしたサービスに関する情報の周知を図ることが重要である。 ・資料1プラン案18、19ページの「今後の課題」に「必要です」等の表現が繰り返し使用されているが、「検討します」や「取り組みます」といった前向きな書き方にするのはいかがか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1プラン案18、19ページは、「前プランからの取り組みと課題」について言及している。「課題」を挙げる章なのでこのような表現にしているが、確かに同じ表現が多用されているので、書き方を工夫する。また、実際の施策の展開については、資料1プラン案22ページ以降で説明している。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料4の5ページ、番号4の回答に、「(在留資格「留学」が認められる)日本語教育機関等については、出入国在留管理庁のホームページをご確認ください」とあるが、この情報をプランに掲載できないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・プランには掲載せず、パブリック・コメントの回答として、資料4を市のホームページで公開する。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・プランに掲載できない理由とは。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・情報量が多いので、プランに掲載することは困難である。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・このプランはあくまで指針であって、プラン自体にインフォメーション機能をもたせるべきではないと思う。生活情報や日本語教育機関等に関する情報は、別途個別のパンフレットやちらしに掲載すべき内容である。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料4の6ページ、番号6の回答について、基本目標2に対するご意見に対して、市の回答では基本目標3に対する内容になっているのが気になる。

<p>委 員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今回、パブリック・コメントを初めて目にしたが、プランや計画を読み込んで意見を書くのはハードルが高い。パブリック・コメント自体のやり方に工夫が必要である。例えば、章ごとにご意見を募集するなど。また、広報の方法にも工夫が必要だ。 ・これだけの資料を読み込んだうえで意見を書くので、意見を書かれた方には、切実な課題意識があるということ。市民全ての声を集めることは困難ではあるが、このプランは市議会でも審議されるものなので、可能な限り市民の意見を反映する必要があると思う。
<p>委 員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・このプランを基に、外国人が住みやすい環境を作ること、姫路市が主体的に情報発信を行い、施策の周知に努めることが大切である。姫路市がこのプランを今後どのように活用していくか、これからも注視したい。
<p>委 員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施策を展開するためには予算の確保が必要である。多言語表示について、実際に基本目標2、3のどちらで言及するほうが「予算を確保できるか」という視点も大切。予算を確保しやすい目標で言及すべきだと思うが、具体的にはどうか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路市は観光に力を入れており、観光分野の方が予算は確保しやすいという側面はある。 ・このプランと並行して観光に関するプランも現在策定中だが、観光のプランには多くのご意見を頂いている。観光は比較的語りやすいテーマだが、国際分野に関しては人の関心に濃淡がある。 ・案内看板に関する予算は既に付いており、多言語表示を行っている。多言語表示に関する内容は、観光担当部署と協議しながら加えた経緯がある。 ・ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、市の財政状況は厳しく、観光関連予算も多くはないため、限られた予算での取り組みとなる。
<p>委 員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人が暮らしやすい環境づくりを検討する上で、この懇話会は大変有意義であったと思う。 ・外国人にとっては文字自体が拷問である。分厚い資料や本よりも「どうしたの」、「何に困っているの」という一言がとても重要。外国人と日本人との間で、家族や兄弟

	<p>のような関係性を築くことが出来れば、より暮らしやすい社会になると思う。相談できる場が大切である。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路市では、外国人相談センターを開設しており、外国人の方が相談できる体制を整えている。しかし、大切なことは、地域の中で外国人リーダーをどのように育成していくか、ということである。また、外国人コミュニティとの連携も必要。それらをどのように実現するかは大きな課題であると考えているので、ご意見を伺いながら今後の施策を進めていきたい。
座 長	<ul style="list-style-type: none"> ・在住外国人の方から困りごとの相談を受けるが、相談センターを認知していないケースが多い。また、相談を受け止める側の体制を整えることも重要である。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1プラン案18、19ページが前プランの取り組みと課題であることが分かりにくい。今後の施策の展開が、第3章以降に記載されているということが分かるように、プランの構成やレイアウトを工夫すべきである。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1プラン案18、19ページが前プランの取り組みと課題であること、第3章以降が今後の施策の展開であることが分かるように、説明を入れるなどして工夫する。
座 長	<ul style="list-style-type: none"> ・今回が最後の懇話会であるので、ここまでのご意見を懇話会としての最終意見とさせていただきます。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで3回の懇話会に渡り、委員の皆さまから多数の貴重なご意見を頂いた。頂いたご意見を基に検討し、3月の市議会で報告したのち、3月下旬には姫路市国際化推進プランを完成させたいと考えている。 ・本日この会議をもって、姫路市国際化推進プラン検討懇話会は終了とする。短い期間ではあったが、様々なご意見を賜った。また、熱心にご審議いただき、心から感謝申し上げたい。以上で、第3回懇話会を終了する。
	<p>閉 会 (11 : 30)</p>